

第2回私的録音録画小委員会(2006.5/17)

音楽配信等を巡る ビジネスモデルの現状と未来について

芸術・文化政策センター

主任研究員／センター長 太下 義之 oh@murc.jp
三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)



I . 日本における主な音楽配信の一覧

○別紙1参照

- * 名称
- * 特徴
- * 楽曲数
- * ユーザ数
- * ダウンロード数
- * 開始年月
- * 価格
- * PC／携帯
- * DRM(方式、オーディオ機器への転送、CD-Rへの書込)
- * ファイル形式
- * コミュニティ機能
- * 運営会社
- * アドレス



Ⅱ．音楽配信のビジネスモデルの類型化

はじめに:ビジネスモデルをどのように類型化できるか

1. 一次デバイス(PC／携帯電話)による類型化
2. 課金方法による類型化
3. 事業の特徴による類型化
4. DRM／ファイル形式による類型化

Ⅱ. 音楽配信のビジネスモデルの類型化

1. 一次デバイス(PCまたは携帯電話)による類型化

①
PCモデル

PCを一次デバイス
とする音楽配信

ex. 事例多数

②
携帯モデル

携帯電話を一次デバイス
とする音楽配信

ex. 着うたフル

③
専用機器モデル

専用機器を一次デバイス
とする音楽配信

ex. any music

Ⅱ. 音楽配信のビジネスモデルの類型化

2. 課金方法による類型化

①
コンテンツごとの
課金モデル

Ex.
iTunes Music Store等

②
サブスクリプション
(会費)モデル

Ex.ナクソス 等

③
無料モデル

Ex.
mf247、Napster 等

Ⅱ. 音楽配信のビジネスモデルの類型化

3. サービス内容の特徴による類型化

①

レコード会社による
直営モデル
Ex. Bitmusic、
@music 等

②

IT系企業による
音楽配信専門モデル
Ex.
iTunes Music Store等

③ポータルサイトによる
音楽配信＋情報提供
モデル
Ex.
goo Music Store 等

④

SNSコミュニティモデル

Ex.
mf247、レコミュニ 等

Ⅱ. 音楽配信のビジネスモデルの類型化

4. DRM/ファイル形式による類型化

①マイクロソフトモデル
DRM: Windows
Media Technologies
ファイル形式: WMA
→最も多くの音楽配信
にて採用

②ソニーモデル
DRM: OpenMG
ファイル形式: ATRAC3

Ex. Bitmusic 等

③アップルモデル
DRM: Fair Play
ファイル形式: AAC
Ex.
iTunes Music Store等

④フリーモデル
DRM: 無し
ファイル形式: MP3等
Ex.
mf247、レコミュニ 等

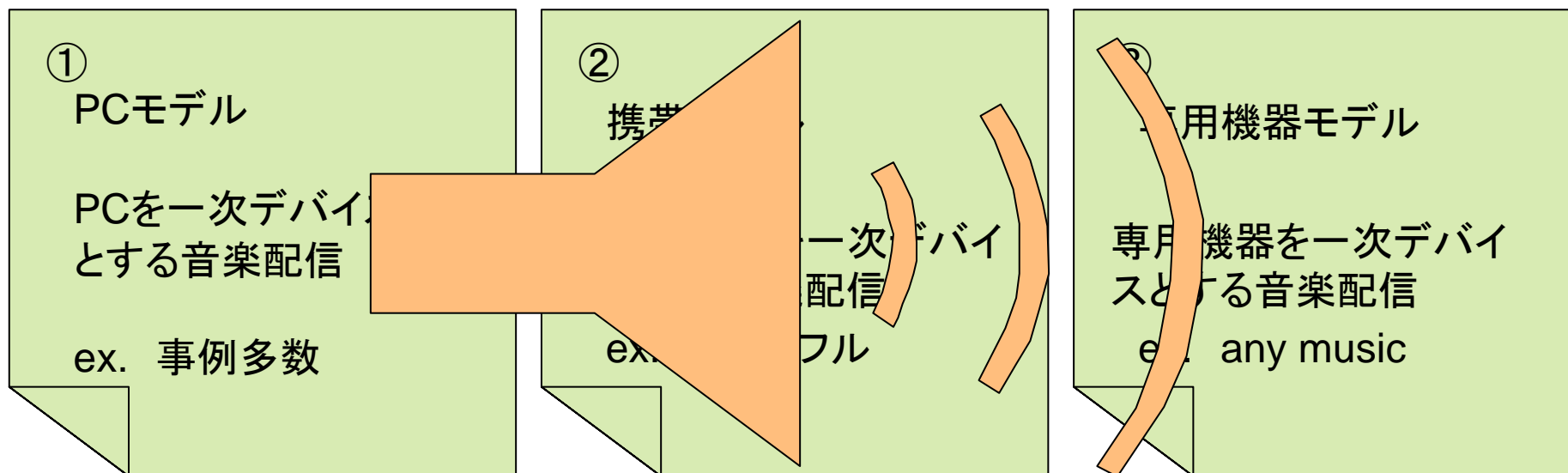
Ⅲ. 近い将来に登場が期待されるビジネスモデル

<一つの仮説>

音楽ユーザが望んでいることは、現在及び将来にわたる様々な選択可能性＝「オプション価値」の増大ではないか。

Ⅲ. 近い将来に登場が期待されるビジネスモデル

1. 一次デバイス(PCまたは携帯電話)に関するオプション



いつでもどこでも=どのようなデバイスでも音楽を楽しめた方が良い

Ⅲ. 近い将来に登場が期待されるビジネスモデル

1. 一次デバイス(PCまたは携帯電話)に関するオプション

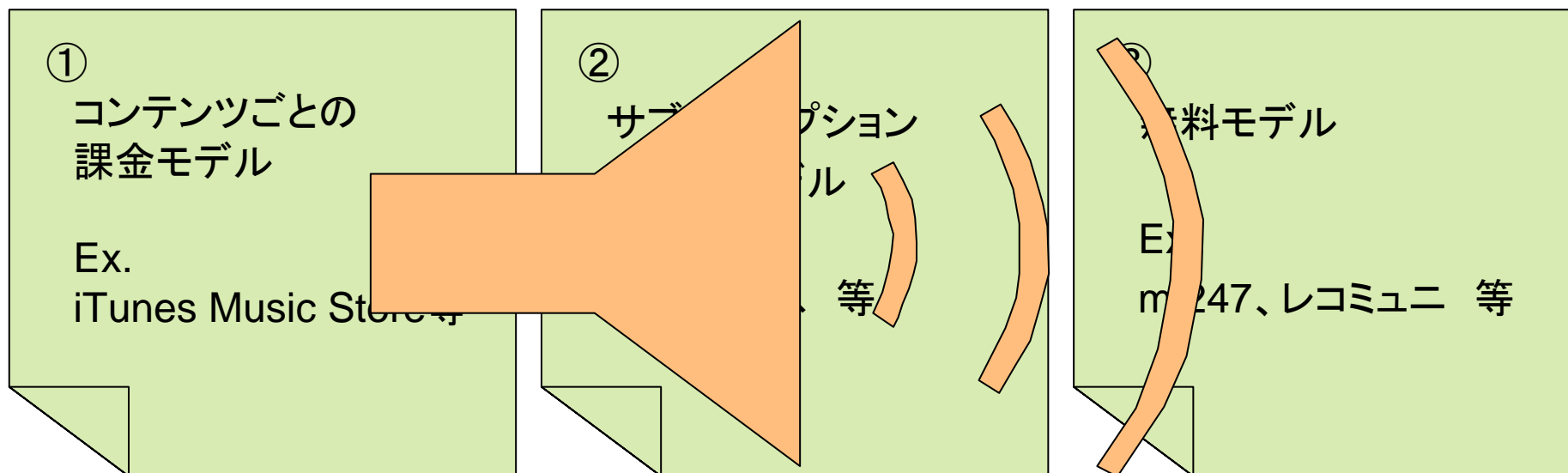
iTunes、Bitmusic、
goo Music Store、mf247
等において携帯電話サイ
トもオープン予定

ソフトバンクがiPod内蔵機
を2006年内に発売予定。
ノキア等がハードディスク
搭載の携帯電話を開発

いつでもどこでも=どのようなデバイス
でも音楽を楽しめた方が良く

Ⅲ. 近い将来に登場が期待されるビジネスモデル

2. 課金方法に関するオプション



音楽ユーザにとっては、「無料」も含めて、多様なオプションを行使できた方が良い

Ⅲ. 近い将来に登場が期待されるビジネスモデル

2. 課金方法に関するオプション

Napsterの3つの料金モデル

Napster Light: 会費無し

Napster : 月額9.95ドル

Napster to Go: 月額14.95ドル

さらに2つのモデル

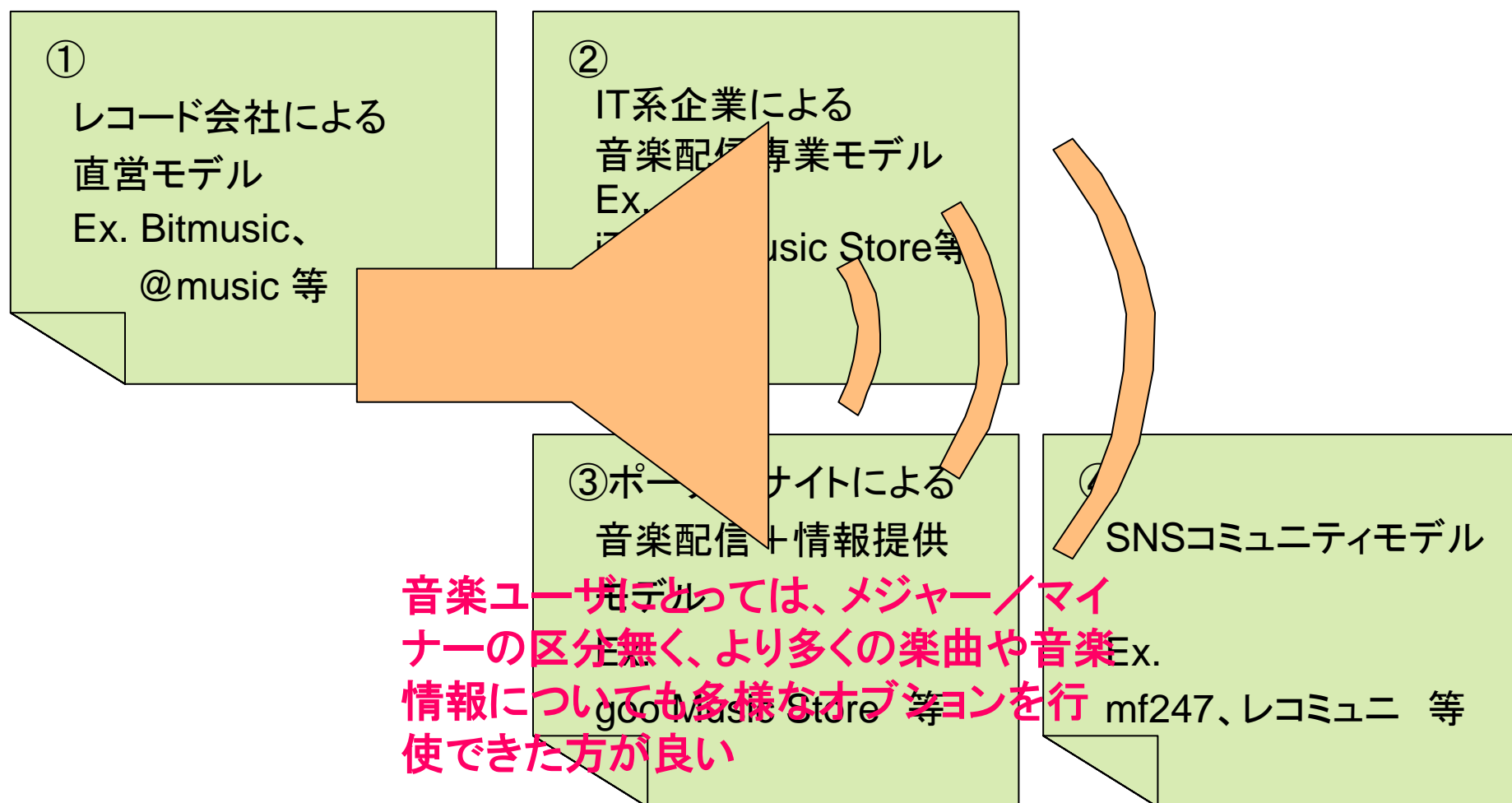
広告による無料化

大学との提携による低廉化

音楽ユーザにとっては、「無料」も含めて、多様なオプションを行使できた方が良い

Ⅲ. 近い将来に登場が期待されるビジネスモデル

3. サービス内容に関するオプション



Ⅲ. 近い将来に登場が期待されるビジネスモデル

3. サービス内容に関するオプション

音楽情報の総合的な
プラットフォームへの期待

「音楽遺産アーカイヴ」

アーカイヴとリスナーの間の
「仲介支援機能」への期待
Ex. リスナーの嗜好にあわせて、
様々な楽曲がシャッフルされて
24時間ストリーミング配信される
サービスが無数に併存

音楽ユーザにとっては、メジャー／マイ
ナーの区分無く、より多くの楽曲や音楽
情報についても多様なオプションを行
使できた方が良い



ご静聴ありがとうございました。

三菱UFJリサーチ&コンサルティング
芸術・文化政策センター
主任研究員／センター長 太下 義之
oh@murc.jp